

IV. 布目ダム管理所



1. 概要

布目ダムは、淀川総合開発計画の一環として、木津川支川布目川に建設された多目的ダムで、昭和51年1月、水資源開発公団（現水機構）事業として、実施方針を受け、昭和56年工事に着手し、平成4年3月末に完了、引き続き管理業務を開始し現在に至る。

2. 管理の目的

◆洪水調節

洪水被害を軽減するため、貯水池への流入量が毎秒100立方メートルに達した後に洪水調節を開始し最大毎秒150立方メートルを放流する方法により洪水調節を行う。

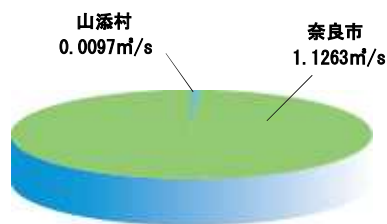
◆既得取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水の確保

布目川の既得用水の補給等、既得取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水を確保する。

◆水道用水

奈良市の水道用水として最大毎秒1,126.3立方メートルを、布目川沿岸地域（山添村）の水道用水として最大毎秒0.0097立方メートル供給する。

利水供給先  
合計／1.136 m<sup>3</sup>/s



■ 布目ダム貯水容量配分図

